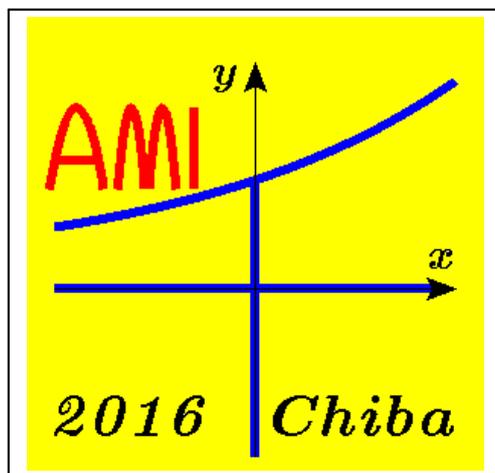


2016年 AMI 千葉大会シンボルマーク解説



関数のグラフを組み合わせて「お絵かき」をする実践は中学・高校の授業でよく行われています。今大会のマークでは「文字」をデザインしてみました。

開催地千葉県の「千」の文字を座標軸上の線分と曲線で表しました。「千」の上部の曲線は指数関数 $y = a^x + b$ ($a > 1$) の表す曲線です。

数学教育協議会の英語名 The Association of Mathematical Instruction の頭文字で、愛称でもある AMI の「A」と「M」の曲線は2次関数のグラフ(放物線)の一部で描いています。

今大会のホームページではこの「AMI」が「千」に乗って、すなわち、指数関数に従って動くという動画を掲示しています。

よしだはじめ (千葉県, 本大会実行委員会 準備委員長)

◆利用ソフト

グラフ描画: GRAPES 友田 勝久氏・作
動画化: Giam 古溝 剛氏・作